

実証実験の評価

-  特に定額会員数は、多い月でも月に4名という状況で、利用者数はまだまだ少ない状況である。
-  一方で、登録者アンケート調査や車載アンケート調査からは、利用者・非利用者ともに満足度は高くなっており、外出回数や外出のしやすさが改善している傾向にある。
-  サービスの改善点としては、地区内で自由に乗降できるようにすることや予約の締め切り時間や予約のしやすさ、運行時間帯についての改善要望があがっている。

見直しの方向性

01

乗合タクシーの利便性向上

- ✓ 予約の締め切り時間を2時間前より短くする⇒1時間前までの予約に対応
- ✓ 地区内の乗降場所を増やす(集会所や介護施設等)

⇒2025年3月から見直し予定

02

利用者拡大のための周知・利用促進策の実施

- ✓ 定額料金を初月無料とすること、無料乗車券の配布を検討
- ✓ 小学校・中学校と連携した利用促進の検討
(例:本格運行にむけた愛称募集、出前授業、家族を巻き込んだ体験乗車など)

03

路線バスのダイヤ見直し

- ✓ 倉吉駅までの区間も含めた利用状況の調査
- ✓ 利用の少ない便の廃止・集約
- ✓ パターンダイヤやJRとの接続検討

	R6 年度	R7年度												R8 年度
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
①乗合タクシー実証運行														
②実証実験の中間評価														
③乗合タクシーの 利便性向上&利用促進														
④本格運行に向けた準備														
⑤路線バス調査と見直し検討														
⑥新たな事業等の検討・調整														